

令和5年度 年間指導計画

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	農業	科目	生物活用	単位数	2	学年・学科	3学年・D科(選択)
教科書	実教出版「生物活用」		副教材				

学習目標	植物栽培や動物飼育に必要な知識と技術を習得し、それらの特性を生かした活動や療法の特質について理解を深めます。そして、生物を活用することで、身体的・精神的・社会的な向上を図る能力と態度を育てます。
学習方法	植物栽培や動物飼育の体験も行うことで、基本的な栽培方法・飼育方法に関する知識・理解の定着を図り、生物活用の身体的・精神的・社会的効用について考えます。

	評価の観点	評価の観点的趣旨	学期	重み付け	割合	
					審査	審査以外
学習評価	a 関心・意欲・態度	植物や動物の特性、活用方法、社会的課題に興味関心がある。	前期中間	25%	10	15
			前期末	25%	10	15
			後期中間	25%	10	15
			後期末	25%	10	15
	b 思考・判断・表現	植物や動物の活用方法、身体的・精神的・社会的にどのような効用をもたらすか考えることができる。	前期中間	25%	10	15
			前期末	25%	10	15
			後期中間	25%	10	15
			後期末	25%	10	15
	c 技能	植物栽培や動物飼育が適切に行える、科学的データや統計表を読み解くことができる。	前期中間	25%	10	15
			前期末	25%	10	15
			後期中間	25%	10	15
			後期末	25%	10	15
d 知識・理解	栽培方法や飼育方法、特性を生かした活動や療法の特質について理解することができる。	前期中間	25%	10	15	
		前期末	25%	10	15	
		後期中間	25%	10	15	
		後期末	25%	10	15	

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点				単元の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期中間	野菜・ハーブの栽培と活用	・野菜やハーブの栽培方法、活用方法を学びます。 ・コンテナ栽培・キッチンガーデンの基本を学びます。	○	○	○	○	a:野菜やハーブに興味関心がある。 b:野菜やハーブの活用方法を考えることができる。 c:野菜やハーブを栽培し、活用することができる。キッチンガーデンに向く植物を適切に選択することができる。 d:野菜やハーブの特性や栽培方法を理解することができる。	・授業ノート ・授業プリント ・小テスト ・実習レポート ・授業態度 ・作物管理状況 ・定期審査
前期末	イヌの飼育と活用	・イヌの起源や歴史、品種や行動特性、飼育と管理方法、どのように活用されているかを学びます。	○	○	○	○	a:動物に興味関心がある。 b:動物の活用方法を考えることができる。 c:動物の特性と活用方法を関連づけることができる。 d:動物の特性と飼育方法を理解することができる。	・授業ノート ・授業プリント ・小テスト ・実習レポート ・授業態度 ・作物管理状況 ・定期審査
	ウマの飼育と活用	・ウマの起源や歴史、品種や行動特性、飼育と管理方法、調教、どのように活用されているかを学びます。	○	○	○	○		
後期中間	ネコの飼育と活用 その他の動物の飼育と活用	・ネコの起源や歴史、品種や行動特性、飼育と管理方法、どのように活用されているかを学びます。 ・様々な動物の特性、飼育方法、接し方、活用のしかたを学びます。	○	○	○	○	a:動物に興味関心がある。 b:動物の活用方法を考えることができる。 c:動物の特性と活用方法を関連づけることができる。 d:動物の特性と飼育方法を理解することができる。	・授業ノート ・授業プリント ・小テスト ・実習レポート ・授業態度 ・定期審査

後 期 末	生物活用の実際	・これまでに学んだ知識や技術を生かして交流活動の企画を立案します。	○	○	○	○	<p>a: 交流活動に興味関心がある。</p> <p>b: 交流活動を立案することができる。</p> <p>c: 立案したことをクラス内でやってみて、振り返りができる。</p> <p>d: 障がいの特性、適する対応について理解することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業ノート ・授業プリント ・小テスト ・実習レポート ・授業態度 ・定期考査
-------------	---------	-----------------------------------	---	---	---	---	--	---